

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 27 年 2 月 19 日 (2015.2.19)

【公表番号】特表 2014-500378 (P2014-500378A)

【公表日】平成 26 年 1 月 9 日 (2014.1.9)

【年通号数】公開・登録公報 2014-001

【出願番号】特願 2013-545378 (P2013-545378)

【国際特許分類】

C 08 J 3/22 (2006.01)

【FI】

C 08 J 3/22 C E Q

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 12 月 19 日 (2014.12.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

下記の連続する段階を含むことを特徴とする、1 種以上のジエンエラストマーラテックスと 1 種以上の充填剤とをベースとする液相中でのマスターバッチの製造方法：

・安定でかつ均質な水性分散液 (C) を、1 種以上のジエンエラストマーラテックス (A) を 1 種以上の充填剤の 1 種以上の安定な水性分散液 (B) と混合することによって調製する段階；

・前記水性分散液 (C) を均質化する段階；

・前記水性分散液 (C) 中で、前記 1 種以上のジエンエラストマーラテックスを、前記 1 種以上の充填剤と一緒に、機械的エネルギーを供給することによって凝固させる段階；

・凝固物を回収する段階；

・回収した凝固物を乾燥させて前記マスターバッチを得る段階。

【請求項 2】

前記ジエンエラストマーラテックスが、天然ゴムラテックスである、請求項 1 記載の方法。

【請求項 3】

前記ジエンエラストマーラテックスが、濃縮天然ゴムラテックスである、請求項 2 記載の方法。

【請求項 4】

前記充填剤が、前記 1 種以上のジエンエラストマーラテックスと一緒に自然に凝固する、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項記載の方法。

【請求項 5】

前記充填剤が、カーボンブラックである、請求項 4 記載の方法。

【請求項 6】

前記充填剤が、疎水化シリカである、請求項 4 記載の方法。

【請求項 7】

前記水性分散液 (B) が、1 種以上の界面活性剤を含む、請求項 4 ~ 6 のいずれか 1 項記載の方法。

【請求項 8】

前記界面活性剤が、アニオン界面活性剤である、請求項 7 記載の方法。

【請求項 9】

前記界面活性剤が、ドデシル硫酸ナトリウムである、請求項 8 記載の方法。

【請求項 10】

前記水性分散液(B)中の界面活性剤の濃度が、前記水性分散液(B)の総質量に対して厳格に0.01質量%よりも多い、請求項 7 ~ 9 のいずれか 1 項記載の方法。

【請求項 11】

請求項 1 ~ 10 のいずれか 1 項記載の方法によって製造したジエンエラストマーと充填剤とのマスターバッチ。

【請求項 12】

請求項 1 ~ 10 のいずれか 1 項記載の方法によって製造したジエンエラストマーと充填剤との少なくとも 1 種のマスターバッチをベースとするゴム組成物。

【請求項 13】

請求項 12 記載の少なくとも 1 種のゴム組成物を含むタイヤまたは半製品。